

JOC JUNIOR OLYMPIC CUP 2022

全日本ジュニアスキー選手権大会
 クロスカントリー競技・ジャンプ競技・ノルディックコンバインド競技
 兼 全日本小・中学生選抜スキー大会（ノルディック種目）

2022年3月8日（火）～13日（日）、名寄市を舞台に「JOCジュニアオリンピックカップ2022全日本ジュニアスキー選手権大会クロスカントリー競技・ジャンプ競技・ノルディックコンバインド競技兼全日本小・中学生選抜スキー大会（ノルディック種目）」が開催されます。競技は10日～13日の4日間で実施され、各競技に全国のトップジュニアアスリートたちが集結。名寄市からは6名の小学・中学・高校生選手が出場します。大会開催を目前に、出場選手たちに意気込みを聞きました！

名寄市在住の出場選手紹介



スペシャルジャンプ
 かもだともき
田 大綺 選手《下川商業高校3年》
 - 今シーズン主な出場大会 -
 ◇第71回全国高等学校スキー大会(インターハイ) 28位

最後のインターハイでは、自分の対応力の低さが目立ちなかなか上手く飛ばず、本番ではあまり納得のいくジャンプができませんでした。2年前の冬に足首の骨折、靭帯の断裂をして以来、もっと強くもっと速くまで飛ばしたいという気持ちが強くなり、それが原動力となって、卒業後は隣トイ産業で働きながら競技を続けていきます。現在、ジャンプの調子は徐々に良くなってきているので、最後のジュニアオリンピックでは自分のベストジャンプを2本揃え、10位以内入賞を目指します。



スペシャルジャンプ
 いわさきりこ
岩崎 里胡 選手《下川商業高校1年》
 - 今シーズン主な出場大会 -
 ◇第49回HTBカップスキージャンプ競技大会 4位
 ◇第71回全国高等学校スキー大会(インターハイ) 6位

今シーズンは全日本の強化指定選手入りし、レベルの高い選手と共に練習することで、選手としての自覚が高まりました。現在は、体の動き方が徐々に良くなり風に乗れるようになってきたので、課題である脚力の弱さを克服し空中後半に繋がるよう力強く踏むトレーニングをしています。今年のジュニオリは、世界ジュニア選手権に出場する選手が居ない中での試合になりますが、そのなかでも自分が納得いくジャンプをして表彰台に登ることを目標に一生懸命頑張りたいと思います。



クロスカントリー
 やのみき
矢野 美輝 選手《おといねっぶ美術工芸高校2年》
 - 今シーズン主な出場大会 -
 ◇第100回全日本スキー選手権大会 総合バシュート 46位
 ◇第71回全国高等学校スキー大会(インターハイ) FR60位 CL34位

去年は辛い練習の記憶ばかりでしたが、今年はタイムが伸びたり、先輩についていけるようになったり、成長と楽しさを感じています。クロカンの魅力は努力の分結果がついてくること。自信を持てるまで努力することの大切さを今年は特に感じました。今シーズンは本調子で走れず納得のいく結果を出せていませんが、成長したフォームやストライドを活かす走り、ジュニオリでは20位以内に入ることが目標です。応援してくれる方に成長を感じてもらえる走りができるよう頑張ります。



クロスカントリー
 きくちりんか
菊池 凜花 選手《名寄中学校3年》
 - 今シーズン主な出場大会 -
 ◇第54回北海道中学校スキー大会 FR 4位 CL 10位
 ◇第59回全国中学校スキー大会 FR 20位 CL 46位

小さい頃から前半の1kmの速が出ないという弱点があったのですが、今夏から前半スピードを上げてスタート、後半は気持ちでねばって、という走りを意識してトレーニングしました。それが少しずつ、特にフリーで成果が出てくるようになってきています。実際、全道大会よりも全国大会の方がうまく走ることができたので、良くなっている感覚が自信にも繋がっています。中学最後のジュニオリは、楽しみながら自分の力を結果として出して、成績が残るように頑張りたいです。



クロスカントリー
 やのまさはる
矢野 雅治 選手《名寄中学校1年》
 - 今シーズン主な出場大会 -
 ◇第54回北海道中学校スキー大会 FR 21位 CL 19位

小学生までは、練習でフリスビーをしたり遊びを兼ねたトレーニングで楽しい部分が大きかったのですが、中学に入って練習量も内容も変わり、練習に対する意識が変わりました。大会では速い動きだったり苦しくなるとフォームが崩れてしまいがちなので、綺麗なフォームを維持して走り切ることが今の課題です。昨年は初めての長野での全国大会に出場して刺激を受けました。ジュニオリは中学生になって初の全国大会。体力やペースをしっかりと考え、ベストで走りたいと思います。



小学生クロスカントリー
 きくちろうさ
菊池 楼紗 選手《名寄南小学校6年》
 - 今シーズン主な出場大会 -
 ◇第49回旭川クロスカントリースキー大会 3位
 ◇第32回たがすオオカミの里北野クロスカントリー大会 2位

家族の影響でクロカンを始めて、遊びの延長のような感覚でしたが、4年生頃から少年団の先輩たちがどんどん卒業して行って、自分が一番上になり、持久走やスピードメニューをやるようになって、競技として意識が変わっていきました。今はコンバインドもやっていて、小学生コンバインドのクロカンで一番速い選手に追いつきたい思いで練習に取り組んでいます。初めてのジュニオリは地元のコースですが、下り坂が少し急なので、転んでも立って、最後まで諦めないで頑張りたいです。



SKI JUMPING

@名寄市ピヤシリジャンツェ

3.12 sat ▶ 8:30 スペシャルジャンプ
 3.13 sun ▶ 8:30 コンバインドジャンプ



※会場内移動は—で示した動線上でお願いします。
 ※健康チェック票を「観客受付」に提出し、「観客エリア」にお進みください。
 ※路上駐車はご遠慮ください。会場図に示した「駐車場」をご利用ください。
 ※感染症拡大防止のため、「選手・関係者エリア」は立ち入り不可です。

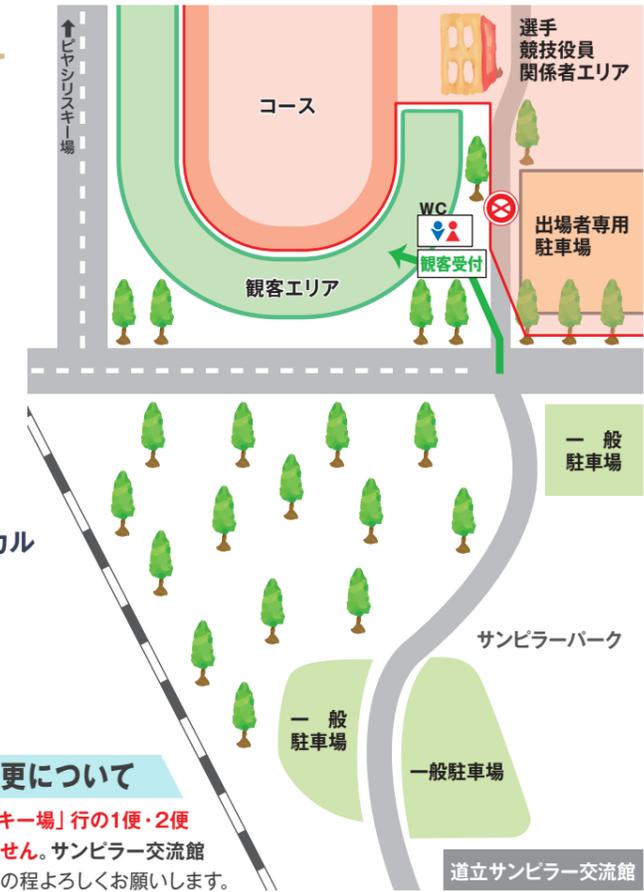
CROSS-COUNTRY SKIING @なよろ健康の森



3.10 thu ▶ 14:00 小学生クロスカントリー・クラシカル
 3.11 fri ▶ 14:00 小学生クロスカントリー・フリー
 3.12 sat ▶ 9:30 クロスカントリー・クラシカル
 3.13 sun ▶ 9:30 クロスカントリー・フリー
 ▶ 13:30 コンバインドクロスカントリー

大会期間中(3/9~13)の「日進ピヤシリ線」一部変更について

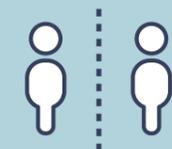
期間中、名士バス運行の路線バス「日進ピヤシリ線」において、「ピヤシリスキー場」行の1便・2便および「名士バス」行の1便・2便は、「サンピラー交流館前」に停車いたしません。サンピラー交流館ご利用の方は「健康の森」で降車ください。ご迷惑をおかけしますが、ご協力の程よろしく申し上げます。



本大会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、観客のみならず以下のご協力をお願いいたします。



大会当日の現地観戦において「ご入場の際の体調チェックシート」の提出を必須とします。当ページ裏面のチェック票(大会HPでダウンロード可)に必要事項を記入のうえ当日持参し、各会場の受付にご提出ください。



当日会場では、上記会場図のとおりエリア別の入場制限を行います。ご来場のみならず、スタッフの指示に従い観客エリアでの観戦をお願いいたします。

出場選手、競技役員、その他すべての大会関係者は、体調チェック及び抗原検査を実施したうえで大会に参加しています。市外からの参加者には2週間の健康観察票の提出を徹底するなど、大会開催にあたって細心の注意を払い対応してまいります。